

保阪正康さんの【対比軸で考える昭和史人物列伝】後編



©北村 成

講師

ノンフィクション作家

保阪 正康

Masayasu Hosaka

歴史を作った人物像を考える

昭和史は三つの時代に分かれる。前期、中期、そして後期である。これらの時代を一言で言い表すなら、軍事、占領、非軍事ということになるであろう。同時にこれらの時代を動かした人物は、それぞれの時代空間が求めている価値観や社会規範を反映しているとも見えるだろう。歴史とは、いつの時代も単線的に動いている訳ではない。そこには必ず人間の対立、論争、生き方の違いが存在する。そしてそれらの人物の評価は、時代によって大きく反転することがある。対比的な人物理解を深め、評価の変遷を知ること、より立体的に時代を理解することができる。

この講座では、大きく言えば昭和史の枠の中での指導者、あるいは史実を作った人物を通して、昭和とは何だったのかを見ていくことにしたい。特に同じ分野、同時代を生きた人物を対比させる手法で、どのようなタイプの人間が歴史を形作ったのかを考えたい。

保阪正康

4/11±

14:00-17:00

軍人外交官：
野村吉三郎(親米派) VS
大島 浩(親独派)

1

7/11±

14:00-17:00

思想家：
北 一輝(2・26事件) VS
橘孝三郎(5・15事件)

4

5/9±

14:00-17:00

外交官：
幣原喜重郎(国際協調) VS
松岡洋右(三国同盟)

2

8/22±

14:00-17:00

財界人：
大原孫三郎(反軍的) VS
鮎川義介(親軍的)

5

6/6±

14:00-17:00

無名若手知的参謀：
堀 栄三(陸軍) VS
千早正隆(海軍)

3

9/19±

14:00-17:00

戦中派世代：
後藤田正晴(内務官僚) VS
瀬島龍三(作戦参謀)

6

後編:敗戦による「占領の時代」そして「非軍事の時代」にはどのようなタイプの人物が時代に影響を与えたのだろうか。あるいは前期の時代のどういった人物を排除したのだろうか。また、前期を生きた人物達の姿が後期にどう語られたのか、その点を検証することで、私たちは昭和・後期の時代様相をつかむことができる。昭和の人物の特異性が浮かび上がる。

開 催 概 要

日 程	2020年 4/11、5/9、6/6、7/11、8/22、9/19 (すべて土曜日)
回 数	6回
時 間	14:00-17:00 (3時間)
定 員	若干名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	110,000円 (消費税10%込)
おすすめ したい方	◎日本の近現代史、特に昭和史について知見を深めたい方 ◎これからの日本のあり方、世界の中の日本の位置づけについて、歴史を通して考えたい方

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

保阪 正康 (ほさか まさやす)

1939年北海道生まれ。同志社大学文学部社会学科卒業。日本文藝家協会、日本ペンクラブの会員「昭和史を語り継ぐ会」を主宰。主に日本近代史(とくに昭和史)の事象、事件、人物に題材を求め、延べ4,000人余の人びとに聞き書きを行い、ノンフィクション、評論、評伝などの分野の作品を発表している。

現在、『昭和史の大河を往く』シリーズ(毎日新聞社)は、全13巻を数えている。一連の昭和史研究で、2004年に菊池寛賞を受賞。2018年に『ナショナリズムの昭和』で和辻哲郎文化賞を受賞。

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAXにてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>



参加者

講座名	<input type="checkbox"/> 保阪正康さんの【対比軸で考える昭和史人物列伝】後編6回 <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む	
会社・団体名		
所属		
フリガナ		
氏名		
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒	
TEL	-	-
FAX	-	-
e-mail		

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ・10%)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [_____] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引
--

■割引制度(個人) 夕学五十講、クロッシングは慶應カード割引のみ適用
 【継続受講割引】
 ◆3月31日まで:10%-20%割引
 取扱価格が10万円を超える知的基盤能力プログラム(※4月以降ビジネスコアプログラムに名称変更)およびagoraを一人で複数同時に申し込んだ場合参加費が20%割引、それ以外の組み合わせは10%割引となります。
 ◆4月1日以降:10%割引
 ビジネスコアプログラム、先端・専門プログラム、agoraから一人で複数同時に申し込んだ場合、参加費が10%割引となります。
 【継続受講割引】過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内に申し込んだ場合、参加費が10%割引となります。過去に法人で参加した方も、個人で参加する場合は対象となります。
 【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人で支払われる場合に限り、参加費が10%割引となります。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費の振込のないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。 ◆開講28日前まで:キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日~21日前まで:参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日~14日前まで:参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内:参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。 ◆当方の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階
 株式会社慶應学術事業会
 TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<https://www.keiomcc.com/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。